



## 音のメカニズムに基づいた本格技術を凝縮 リビングに、最先端のハイレゾオーディオまで構築できる 小型シネマパッケージが登場

2.1chシネマパッケージ BASE-V50

シネマベースパッケージ BASE-SW50

ネットワークAVレシーバー NR-365

地上デジタル放送やブルーレイが普及し、映像と音声の高品質化が進むにつれ、ホームシアター機器も大きな進化を遂げています。オンキヨーは常に時代の先を行く先進の機能に、本物の音質、本当の使いやすさを追求したシアター機器を提案してきました。そしてこのたび発表しますBASE-V50は、本格的なシアター機器のクオリティを、設置性に優れた小型スピーカーと薄型レシーバーに凝縮。映画の感動を決定づける重低音専用のサブウーファーをセットにした、一般のご家庭に最先端の環境を導入していただきやすいプレミアムなパッケージです。

映画や音楽の再生クオリティの鍵を握るレシーバーは、設置しやすい高さ93.5mmという筐体の中に、1chずつ個別に回路を配する贅沢なデジタルアンプを搭載。各アンプ回路の左右対称配置によるレイアウトの最適化やグラウンド電位安定化技術、スピーカードライブ能力を飛躍的に高めるHICC(瞬時電流供給能力)の確保などにより、ピュアオーディオアンプにも匹敵する圧倒的なパワーと空間表現力を実現しています。組み合わせるフロントスピーカーには、80kHz近くという超高域まで鮮明に再生するツイーターユニットと、自社開発のN-OMF振動板を採用したウーファーユニットを搭載。ピュアオーディオの技術が息づく、クリアで伸びやかな高音に、量感豊かな低音をお楽しみいただけます。口径16cmという大型スピーカーユニットを搭載した専用サブウーファーは、大容量のキャビネットと、計算し尽された独自開発のバスレフダクトで、力強い重低音再生を実現しています。さらに、音楽の楽しみ方が大きく広がる、強力なネットワークオーディオ機能も魅力。ネットワークで共有しているHDDやPC内の音楽を再生することができ、従来の音楽フォーマットはもちろんDSDやFLAC、Apple Losslessをはじめとする高品位なフォーマットの再生や、スタジオで制作されるマスターサウンドをご家庭でお楽しみいただける、ドルビーTrueHDによるサラウンド音楽配信にも対応しました。充実の機能と安心のサウンドクオリティで、リビングをもっと楽しく。最大5.1chまで増設可能な発展性も魅力のコンパクトなパッケージは、フロントスピーカーを自由に選べるレシーバーとサブウーファーのセットBASE-SW50、及び単品レシーバーNR-365としても発売致します。

# ONKYO®

## サラウンドを始めるスタートパッケージ



BASE-V50(B)  
2.1chシネマパッケージ  
オープン価格 10月上旬発売予定

## 【ネットワークAVレシーバー部】

- 自然なサラウンド再生を実現する、独自のバーチャルサラウンド生成技術Theater-Dimensional(シアターディメンショナル)
- 映画や音楽、スポーツなどジャンルに適した14種類のオリジナルリスニングモードを搭載
- 高品位ビュアオーディオ用アンプレベルにまで向上したHICC(瞬時電流供給能力)で、大出力時でも力強いスピーカー駆動力
- 小音量でも豊かな音質を実現するオプティマムゲイン・ボリューム
- オーディオリターンチャンネル/3D映像伝送対応HDMI端子搭載
- iPod/iPhoneの音楽を高品位に楽しめる、デジタル接続対応USB端子
- DSD/Apple LosslessやWAV、FLACといった幅広い高品位フォーマットのUSB再生に対応
- DSD/Apple Losslessのネットワーク再生にも対応
- DLNA/Windows®7対応。WAV、FLACの24bit/192kHz音源のネットワーク再生も可能
- ネットワーク上のさまざまな音楽コンテンツの再生に対応(radiko.jp※1/vTuner/AUPEO!)
- iPod touch/iPhone/Androidスマートフォンがリモコンに。専用アプリ「Onkyo Remote」に対応※2
- 主要メーカーのハイビジョンTVとシステム連動。HDMI端子を活用した「RI HD」機能※3

## 【スピーカーシステム部】

- 高級感のある高光沢ピアノ塗装仕上げ。本格単品仕様のフロントスピーカー
- 力強い重低音を再生する、口径16cm大型スピーカーユニット搭載のサブウーファー
- 別売リスピーカーを増設して最大5.1chへのアップグレードが可能

## 【ネットワークAVレシーバー部定格】

定格出力	35W×5ch(6Ω、JEITA)+60W(3Ω、JEITA)
実用最大出力	45W×5ch(6Ω、JEITA)+75W(3Ω、JEITA)
HDMI端子	入力×4、出力×1
LAN端子	1
USB端子	2(iPod/iPhoneのデジタル伝送にはフロントのみ対応)
音声入出力端子	入力: デジタル×3、アナログ×2 出力: サブウーファー×1
最大外形寸法	W365×H93.5×D304.5mm
質量	6.9kg

## 【スピーカーシステム部定格】

フロントスピーカー	ウーファー: 8cm N-OMFコーン×1	ツイーター: 2cm バランスドーム
サブウーファー	16cm OMFコーン×1	
最大外形寸法	フロントスピーカー: W102×H175×D128mm	サブウーファー: W246×H307.5×D314mm
質量	フロントスピーカー: 1.2kg(1台)	サブウーファー: 7.3kg
付属品	リモコン、スピーカーケーブル(3m)×3、測定用マイク、コルクスペーサー×12 フロントスピーカー用壁掛け金具一式×2	

\* 製品詳細は、( <http://www.jp.onkyo.com/audiovisual/hometheater/minitheater.htm> ) ページをご覧ください

**ONKYO®**

本物の音、本当の使いやすさを追求した形。それが2.1chのシネマパッケージです。

#### ■すべてはリアルな再現、リアルな感動のために

音はどのように伝わり、それがどのように聴く人の心に届くのか。オンキヨーは、ひたすらにその答えを追求しています。

映画やCDなどのコンテンツに込められた制作者の想いを、存分に再現するために私たちがができること—その答えを求めて辿り着いたのが、高性能なネットワークレシーバーにピュアオーディオ品質のフロントスピーカー、そして感動を決定づける重低音専用のサブウーファースのパッケージというスタイルでした。

人間の聴覚原理に基づいて、自然なサラウンドを生成するバーチャルサラウンド技術を、ピュアオーディオクオリティのスピーカーでしかできない、リアリティのある音で再現。「映画や音楽の感動は、音が彩る」という瞬間を、ご体感いただけるシネマパッケージです。



#### ■単品仕様の高品位シネマスピーカー

質を左右するフロントスピーカーには、質の高いサウンド再生のために、単品オーディオ仕様のフロントスピーカーを採用。人間が認識できる可聴帯域約20kHzを超える、80kHz近くという超高音まで再生できる中高域再生用ツイーターユニットにより音場の空気感や楽器の倍音成分といった微小な成分まで引き出した、クリアかつ伸びやかなサウンドをお楽しみいただけます。また量感豊かな低音再生を可能にする自社開発のN-OMF振動板を採用した、低域再生用ウーファーユニットを搭載。小さなサイズにピュアオーディオの技術が息づいています。

#### ■力強い重低音を再生するサブウーファー

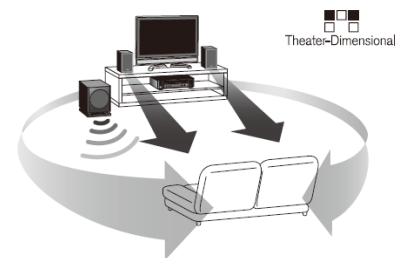
より低く力強い低音を再生するためには空気をしっかりと大きく振動させなければなりません。このため、口径16cmという大型スピーカーユニットを搭載。さらに振動板には「より硬く・軽く・固有音が少ない」という振動板の理想形を追求して設計されたOMF振動板を採用。大容量キャビネットと、幾度も試行錯誤により割り出した縦横比の矩形ダクトによるAERO ACOUSTIC DRIVE(エアロ・アコースティック・ドライブ)により45Hzという低域まで再生することができます。



#### ■人間の聴覚原理に基づく解析から自然なサラウンドを生成

##### 独自のバーチャルサラウンド技術Theater-Dimensional

人間は音を聴いた時に音色だけではなく、聞こえる方向や距離感を認識することができます。例えば右方向から音が発生した場合、右耳に到達した音と頭を回り込み左耳に到達した音には到達時間や周波数などの差が発生し、これらから空間把握を行います。オンキヨーはこのように人間が実際に音を知覚する伝達特性を基に研究を重ね、少ないスピーカー数でもサラウンドを感じられる独自のバーチャルサラウンド生成技術Theater-Dimensional(シアターディメンショナル)を開発。実際の音の認識を基に作られているため聴き疲れしない自然な音の広がりを感じることができます。Theater-Dimensionalはフロント左右スピーカーから有効なサラウンド技術で、設置する部屋の形状の影響を受けにくく、あらゆるスピーカーで効果を発揮します。人間の聴覚というシンプルな原点を元に、卓越した技術力と高性能なDSP計算によりサラウンド空間を生成します。



**ONKYO**®

## 設置環境に合わせて選べるラインナップ

## ■フロントスピーカーを自由に組み合わせられる、AVレシーバーとサブウーファーのセット



BASE-SW50(B)  
シネマベースパッケージ  
オープン価格 10月上旬発売予定

※機能詳細はBASE-V50及びNR-365ページをご参照ください。

## 【ネットワークAVレシーバー部】

定格出力	35W × 5ch(6Ω、JEITA) + 60W(3Ω、JEITA)
実用最大出力	45W × 5ch(6Ω、JEITA) + 75W(3Ω、JEITA)
HDMI端子	入力 × 4、出力 × 1
LAN端子	1
USB端子	2 (iPod/iPhoneのデジタル伝送にはフロントのみ対応)
音声入出力端子	入力: デジタル × 3、アナログ × 2 出力: サブウーファー × 1
最大外形寸法	W365 × H93.5 × D304.5mm
質量	6.9kg

## 【サブウーファー部】

最大外形寸法	W246 × H307.5 × D314mm
質量	7.3kg

付属品 リモコン、スピーカーケーブル(3m) × 1、測定用マイク、コルクスペーサー × 4



■組み合わせ例①:BASE-SW50 + D-077E

スタイリッシュなデザイン&ワイドサウンドで包み込まれる臨場感を楽しめるD-077Eとの組み合わせ。独自開発のクラストロンドライバーを縦に配列したD-077Eは、180° パノラマ状に音が広がり、ワイドなサウンドを実現します。



■組み合わせ例②:BASE-SW50 + D-109E

スピーカーユニットを3基搭載した本格シネマスピーカーの入門機D-109Eとの組み合わせ。2基のウーファーユニットと大容量のキャビネットから再生される芯のある低音と、抜けのよい高音再生が、繊細な再現力を実現。

**ONKYO**

## 設置環境に合わせて選べるラインナップ

■コンパクトな筐体に、圧倒的なスピーカードライブ能力と強力なネットワーク機能を搭載  
組み合わせるスピーカーを自由にアレンジできる単品AVレシーバー



NR-365(B)

ネットワークAVレシーバー

オープン価格 10月上旬発売予定

- 自然なサラウンド再生を実現する、独自のバーチャルサラウンド生成技術Theater-Dimensional(シアターディメンショナル)
- 映画や音楽、スポーツなどジャンルに適した14種類のオリジナルリスニングモードを搭載
- 高品位ピュアオーディオ用アンプレレベルにまで向上したHIGC(瞬時電流供給能力)で、大出力時でも力強いスピーカードライブ能力
- 飛躍的な音質向上、デジタル信号からピュアなアナログ信号を生成するVLSCをフロントL/Rチャンネルに搭載
- 小音量でも豊かな音質を実現するオプティマムゲイン・ボリューム
- TV番組途中のCM放送時などに生じる音量差を瞬時に自動感知して音量調整するAudyssey Dynamic Volume
- オーディオリターンチャンネル/3D映像伝送対応HDMI 端子搭載
- iPod/iPhoneの音楽を高品位に楽しめる、デジタル接続対応USB端子
- DSD/Apple LosslessやWAV、FLACといった幅広い高品位フォーマットのUSB再生に対応
- DSD/Apple Losslessのネットワーク再生にも対応
- DLNA/Windows®7対応。WAV、FLACの24bit/192kHz音源のネットワーク再生も可能
- ネットワーク上のさまざまな音楽コンテンツの再生に対応 (radiko.jp※1/vTuner/AUPEO!)
- プレビュー画面で他のHDMI機器からの映像を表示できる InstaPrevue Technology
- iPod touch/iPhone/Androidスマートフォンがリモコンに。専用アプリ「Onkyo Remote」に対応※2
- 主要メーカーのハイビジョンTVとシステム連動。HDMI端子を活用した「RI HD」機能※3

定格出力	35W × 5ch(6Ω、JEITA) + 60W(3Ω、JEITA)
実用最大出力	45W × 5ch(6Ω、JEITA) + 75W(3Ω、JEITA)
周波数特性	10Hz ~ 60kHz: +1dB / -3dB (DSP bypass)
HDMI端子	入力 × 4、出力 × 1
LAN端子	1
USB端子	2 (iPod/iPhoneのデジタル伝送にはフロントのみ対応)
音声入出力端子	入力: デジタル × 3、アナログ × 2 出力: サブウーファー × 1
最大外形寸法	W365 × H93.5 × D304.5mm
質量	6.9kg

※1 radiko.jpの対応(聴取可能)エリア、対応放送局について詳しくはradiko.jpのWebサイト(<http://radiko.jp>)をご覧ください。

※2 本機と無線LANルーターとの有線接続が必要です。また対応するiPod touch/iPhone、Android OSについては

当社ホームページをご参照ください。

※3 連動動作する他社対応機種: パナソニック製ビエラリンク対応テレビ「VIERA(ビエラ)」および同機能対応DVDレコーダー「DIGA(ディーガ)」、東芝製レグザリンク対応テレビ「REGZA」および同対応ブルーレイディスクレコーダー「REGZAブルーレイ」、シャープ製AQUOSファミリンク対応液晶テレビ「AQUOS」および同対応デジタルハイビジョンレコーダー「AQUOSハイビジョンレコーダー」/ブルーレイディスクレコーダー「AQUOSブルーレイ」、日立製Woooリンク対応テレビ「Wooo」、ソニー製ブラビアリンク対応テレビ「BRAVIA」および同機能対応ブルーレイディスクレコーダー/プレーヤー \* ソニー製品については当社独自調査で動作確認。

\* 製品詳細は、(<http://www.jp.onkyo.com/audiovisual/hometheater/avamplifier.htm>)の「NR-365」ページをご覧ください

**ONKYO**